

年間授業計画 新様式

高等学校 令和7年度（2学年用）教科		商業	科目 観光ビジネス
教 科：	商業	科 目：	観光ビジネス
対象学年組：	第 2 学年 A 組～ E 組（選択者）	単位数：	3 単位
教科担当者：			
使用教科書：	（ なし ）		
教科 商業	の目標：		
【知 識 及 び 技 能】	商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。		
【思考力、判断力、表現力等】	ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。		
【学びに向かう力、人間性等】	職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。		
科目 観光ビジネス	の目標：		

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
観光ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	観光ビジネスに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。	ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、観光ビジネスに主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	オリエンテーション なぜ観光ビジネスを学ぶのか 第1章 観光ビジネスの概要 1. 観光ビジネスの担い手と特徴 2. 観光ビジネスの動向 3. 日本の観光政策 4. 観光ビジネスと地域 第2章 観光ビジネスの 主な産業 1. 旅行業 2. 宿泊業	観光ビジネスを学ぶ意義を理解する。 観光とビジネスとの関係及び観光ビジネスの概要について学ぶ。 観光ビジネスの意義と課題について理解する。 観光とビジネスとの関係及び観光ビジネスについて自ら学び、経済や消費者の動向などを踏まえ、観光ビジネスに主体的かつ協働的に取り組む。 観光とビジネスとの関係及び観光ビジネスの概要について学ぶ。 観光ビジネスの意義と課題について理解する。 観光とビジネスとの関係及び観光ビジネスについて自ら学び、経済や消費者の動向などを踏まえ、観光ビジネスに主体的かつ協働的に取り組む。	【知識及び技能】 観光ビジネスを学ぶ意義を理解している。・観光とビジネスとの関係及び観光ビジネスの概要について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 観光ビジネスの意義と課題について、日本における経済の発展と関連付けて見いだすことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 観光とビジネスとの関係及び観光ビジネスについて自ら学び、経済や消費者の動向などを踏まえ、観光ビジネスに主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	13
	第2章 観光ビジネスの 主な産業 3. 旅客輸送業 4. 娯楽業 5. その他の産業 第3章 観光ビジネスのマーケティング 1. 観光ビジネスの顧客	観光とビジネスとの関係及び観光ビジネスの概要について学ぶ。 観光ビジネスの意義と課題について理解する。 観光とビジネスとの関係及び観光ビジネスについて自ら学び、経済や消費者の動向などを踏まえ、観光ビジネスに主体的かつ協働的に取り組む。 観光ビジネスにおけるマーケティングについて学ぶ。 観光ビジネスにおけるマーケティングに関する課題を発見し、それを踏まえ、科学的な根拠に基づいて、観光ビジネスにおけるマーケティング計画を立案して実施し、評価・改善する。 観光ビジネスにおけるマーケティングについて自ら学び、主体的かつ協働的に取り組む。	【知識及び技能】 観光とビジネスとの関係及び観光ビジネスの概要について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 観光ビジネスの意義と課題について、日本における経済の発展と関連付けて見いだすことができる。観光ビジネスにおけるマーケティングに関する課題を発見し、それを踏まえ、科学的な根拠に基づいて、観光ビジネスにおけるマーケティング計画を立案して実施し、評価・改善することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 観光とビジネスとの関係及び観光ビジネスについて自ら学び、経済や消費者の動向などを踏まえ、観光ビジネスに主体的かつ協働的に取り組んでいる。観光ビジネスにおけるマーケティングについて自ら学び、経済や消費者の動向などを踏まえ、マーケティングに主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	21
	定期考査			○	○	○	1
2 学 期	第3章 観光ビジネスのマーケティング 2. 観光ビジネスにおけるマーケティングの意義 3. 観光ビジネスのマーケティング戦略 実習 もしあなたが地域の観光マーケティング戦略の立案担当になったら 第4章 観光資源の発見と活用 1. 観光資源とは何か 2. 観光資源の保護と保全	観光ビジネスにおけるマーケティングについて学ぶ。 観光ビジネスにおけるマーケティングに関する課題を発見し、それを踏まえ、科学的な根拠に基づいて、観光ビジネスにおけるマーケティング計画を立案して実施し、評価・改善する。 観光ビジネスにおけるマーケティングについて自ら学び、主体的かつ協働的に取り組む。 観光資源と観光政策について学ぶ。 観光資源の活用に関する課題を発見し、それを踏まえ、科学的な根拠に基づいて、観光資源の活用に関する計画を立案して実施し、評価・改善する。 観光資源と観光政策について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組む。	【知識及び技能】 観光ビジネスにおけるマーケティングについて、また観光資源と観光政策について企業の事例と関連付けて理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 観光ビジネスにおけるマーケティングに関する課題や観光資源の活用に関する課題を発見し、それを踏まえ、科学的な根拠に基づいて、観光ビジネスにおけるマーケティング計画を立案して実施し、評価・改善することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 観光ビジネスにおけるマーケティング、また観光資源と観光政策について自ら学び、経済や消費者の動向などを踏まえ、マーケティングに主体的かつ協働的に取り組んでいる。実習に主体的・協働的に取り組んでいる。	○	○	○	16

3 学 期	第5章 地方自治体の観光政策	地方自治体の観光政策について学ぶ。	【知識及び技能】 地方自治体の観光政策の概要について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。				28
	1. 地方自治体の観光政策の概要 2. 地方自治体の観光政策の実施内容	地方自治体の観光政策に関する課題を発見し、それを踏まえ、科学的な根拠に基づいて、観光政策を立案して実施し、評価・改善する。 地方自治体の観光政策について自ら学び、観光による地方創生や地域の活性化などを踏まえ、持続可能な観光政策に主体的かつ協働的に取り組む。	【思考力、判断力、表現力等】 地方自治体の観光政策に関する課題を発見し、それを踏まえ、科学的な根拠に基づいて、観光政策を立案して実施し、評価・改善することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 地方自治体の観光政策について自ら学び、観光による地方創生や地域の活性化などを踏まえ、持続可能な観光政策に主体的かつ協働的に取り組んでいる。				
	定期考査			○	○	○	1
3 学 期	第6章 観光ビジネスと観光まちづくり 1. 観光まちづくりとは何か 2. 観光まちづくりと地域の活性化のプロセス	観光による地域の活性化について学ぶ。 観光による地域の活性化に関する課題を発見し、それを踏まえ、科学的な根拠に基づいて、観光による地域の活性化に関する計画を立案して実施し、評価・改善する。 観光による地域活性化について自ら学び、経済や消費者の動向などを踏まえ、観光ビジネスに主体的かつ協働的に取り組む。	【知識及び技能】 観光による地域の活性化について企業における事例と関連付けて理解する 【思考力、判断力、表現力等】 観光による地域の活性化に関する課題を発見し、それを踏まえ、科学的な根拠に基づいて、観光による地域の活性化に関する計画を立案して実施し、評価・改善することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 観光による地域活性化について自ら学び、経済や消費者の動向などを踏まえ、観光ビジネスに主体的かつ協働的に取り組んでいる。 実習に主体的・協働的に取り組んでいる。	○	○	○	24
	実習 地域の活性化と観光まちづくりの実践	実習に主体的かつ協働的に取り組む。		○	○	○	
	定期考査			○	○	○	1

